

## 石原円吉賞 受賞者の活動概要

### 石原円吉賞

#### \* 鳥羽市立神島小学校

児童たちが観光客に対し神島を案内する「神島っ子ガイド」を行っています。ガイドにより地域の課題や現状、魅力を発見・再認識した児童たちは、過疎化に伴い中止となった「ゲーター祭り」を「子どもゲーター祭り」として復活させました。

#### \* 横山桜会

花の町として観光の振興を目指すとともに、地域住民に心の安らぎを与えるため、横山やその周辺林、遊歩道等に桜を中心とした花木の植栽を行っています。春には満開になった桜を楽しむ「横山さくらまつり」を開催しています。

### 特別賞

#### \* 故 石原 義剛（いしはら よしかた）氏

長年、伊勢志摩国立公園において自然環境や漁業資源の保護、持続的に営まれる海女漁等の普及啓発、海を守る運動などに尽力しました。海の博物館館長、海女文化振興協議会会長を務め、過去には自然公園関係功労者環境大臣表彰などを受賞されています。

#### \* 中村 幸昭（なかむら はるあき）氏

鳥羽水族館経営の傍ら、講演活動を通じて全国に伊勢志摩の魅力を紹介しました。観光協会会長及び商工会議所会頭として鳥羽市の産業活性化のため陣頭に立って尽力し、過去には藍綬褒章、三重県民功労者表彰などを受賞されています。